

# まちかど ネットワーク

## お便りをお待ちしています

このコーナーは、皆さんの意見や地域の問題をお届けしています。あなたの情報を、ぜひ広報広聴課へお寄せください。

☎55-2700 ☎51-1456

✉kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp

## まちかど ネットワーク通信

あなたは、AED(自動体外式除細動器)を使えますか？

### 普通救命講習

**志賀** こんにちは。よろしくお願ひします。

**小口** こちらこそお願ひします。**志賀** 最初の講義では、けいれんしてしまった心臓に、一刻も早く電気ショックを与えなければならぬことがよくわかりました。

**小口** 心臓や呼吸がとまった人の命を助けるためには、停止後5分間が重要です。そして、現場に居合わせた人が救急車の到着前に行く応急手当が、救命率を大きく左右するのです。

**志賀** だからAEDが、多くの人利用する公共施設に設置してあるんですね。でも、見かけ



小口隊員と志賀さん(右)

毎月2回、市が実施している「普通救命講習」。

今回は、まちかどネットワークの志賀裕人さん(浅間上町)が、講習受講後に、中央消防署の小口貴裕消防副士長を取材しました。



まずは講義で基礎を習得

るようになったのは、最近になってからのような気がします。**小口** 平成16年の制度改正で、一般の人でもAEDを使うことができるようになりました。これにより、市内では公共施設のほか、ショッピングセンターやスポーツ施設などにも機器の設置が進んでいます。

**志賀** 先日もロゼシアターで見ました。でも、AEDを使うことはもちろん、実際に手に持つのもきょうが初めてでした。

**小口** 使ってみてどうでした？

**志賀** 基本的には、機器をあげると流れる音声案内に従えばいいんですね。これなら、医学的な知識がない人でも、すぐに使えると思います。でも、模擬

体験は重要ですね。

**小口** そうですね。いざというとき戸惑ってしまわないためにも、皆さんにこの講習を受講していただき、AEDの使い方や心肺蘇生方法を習得してほしいですね。そして、緊急事態に遭遇したときは、「早い119番通報」、「早い応急手当」を勇気を出して実践してください。大切な命を救うためには、皆さんと私たちとの「救命のリレー」が必要なんです。

**志賀** きょうは、貴重な体験と取材をさせていただき、ありがとうございました。



講師の実技指導を真剣に聞く受講者。大切な命を救うために…



AEDはとてもコンパクト

### 【志賀さん談】

最近よく耳にするAED。実際に使ってみると意外と簡単でした。少しの体験や知識が、いざというときに大切な命を守れることを実感できた講習でした。

### ■普通救命講習(個人)

とき

毎月第2火曜日 13時30分

毎月第4火曜日 18時

各3時間(祝日を除く)

ところ 消防防災庁舎2階PR室

定員 各15人(先着順)

受講料 無料

申し込み・問い合わせ

消防本部警防課

☎(55)2856

☎(53)4633



受講者には修了証が授与されます



AEDの模擬体験